

ちはやふる

～東大津高校図書館通信～



第10号 令和4年2月発行

2・3月の開館についてのお知らせ

2・3月は行事にともない、開館時間を変更する日、休館の日があります。注意して利用してください。

★月日(曜日)	★行事	★図書館の開館時間・休館
2月7日(月)	特色選抜前日準備	～13:30
2月8日(火)	特色選抜・家庭学習	休館
2月9日(水)	特色選抜・家庭学習	休館
2月15日(火)	特色選抜判定会議	～15:30
2月25日(金)～3月3日(木)	学年末考査	～13:00
3月8日(火)	一般選抜前日準備	～12:30
3月9日(水)	一般選抜・家庭学習	休館
3月10日(木)	一般選抜・家庭学習	休館

*学年末考査期間の開館は、考査の時間割によって変更になる可能性があります。時期が近付いたら、各学年のホワイトボードに連絡を掲示しますので、確認してください。

*3月後半・春休みについては、次号の「ちはやふる」でお知らせします。



展示のお知らせ

図書委員会活動で、おすすめの本のPOP作成をしました。
1・2年生の図書委員のおすすめ本をPOPとともに
展示しています。ぜひ借りてみてください。



新しい本

書名	著者名	分類
天才IT大臣オードリー・タンが初めて明かす問題解決の4ステップと15キーワード	オードリー・タン	141
幸せのメカニズム	前野隆司	151
法は君のためにある	小貫篤	320
マネーという名の犬	ボード・シェーファー	338
SDGsでわかる今ない仕事図鑑ハイパー	澤井智哉 監修	366
大人は知らない今ない仕事図鑑100	澤井智哉 監修	366
#KuTtoo	石川優実	367
マンガでわかるLGBTQ+	パレットーク	367
もう空気なんて読まない	石川優実	367
マイテーマの探し方	片岡則夫	375
みんなとおなじくできないよ	湯浅正太	378
虹いろ図書館のかいじゅうたち	櫻井とりお	913
むかしむかしあるところに、やっぱり死体がありました。	青柳碧人	913

書名	著者名	分類
闘資	浜口倫太郎	913
ミス・パーフェクトが行く!	横関大	913
人形姫	山本幸久	913
倒産続きの彼女	新川帆立	913
永田町小町バトル	西條奈加	913
10文字ホラー	氏田雄介 編	913
天外者(てんがらもん)	小松江理子 原作	913
珍名ばかりが狙われる連続殺人鬼ヤマダの息子	黒川慈雨	913
討ち入りたくない内蔵助	白蔵盈太	913
深夜営業くじら亭	綺月陣	913
恋話(こいばな)ミラクル1ダース	にかいどう青	913
海をあげる	上間陽子	914
田辺聖子十八歳の日の記録	田辺聖子	915
死にたいけどトポッキは食べたい	ペク/セヒ	929

★感染症予防のため、マスクの着用・入室前に手指のアルコール消毒を！ ★図書館で本を借りるときは、「利用者カード」が必要です。
★貸出冊数…一人10冊まで / 返却期限…2週間 ★図書委員がカウンター業務をしている時間→13:05～13:25、火水金の放課後

1月19日発表 第166回 直木賞 を紹介

今村翔吾さん『塞王の楯』：滋賀県在住の作家さんです

戦国時代、武将たちの活躍の陰で城の石垣作りに命をかける職人集団「穴太衆」の姿を描いた歴史小説。秀吉の死後、戦乱の気配が迫る中、大軍に囲まれた大津城を舞台に、決して破られない石垣を造ろうとする石工の匡介と、どんな城でも落とせる鉄砲ができれば戦は無くなると信じる鉄砲職人の集団「国友衆」の頭目との、互いの信念をかけた対決を描く。

米澤穂信さん『黒牢城』

戦国時代、織田信長に背いて「有岡城」に立てこもった荒木村重が、翻意を促すためにやってきた黒田官兵衛をろう獄に幽閉したという史実を下敷きにした小説。城内では、密室殺人をはじめとする不可解な事件が次々と起きて、村重はろうの中での官兵衛に対して謎解きを求めるようになり、その場でほのめかされたヒントを基に解決を図ります。村重と官兵衛の心理戦が緻密に描かれるだけでなく、事件の謎解きという推理小説としての要素と、戦国の世の価値観や慣習を盛り込んだ歴史小説としての要素を併せ持つ作品。

1月20日発表 本屋大賞ノミネート作品を紹介

図書館にある6冊を紹介します。他の4冊も今後入る予定です。

2022年ノミネート作決定!
本屋大賞
投票期間満了!
売りたい本 いちばん!

Supported by **NOLTY PAGEM** 手帳ブランドNOLTY/PAGEMは本屋大賞に協賛し、応援しています。

投票期間満了! 売りたい本 いちばん! 2022年本屋大賞

赤と青と 今村翔吾
硝子の塔の殺人 知念実希人
黒牢城 米澤穂信
残月記 小田雅久仁
スモール・ワールズ 一穂ミチ
正欲 朝井リョウ
同志少女と敵を撃て 浅倉秋成
星を掬う 町田そのこ
六人の嘘つきな大学生 浅倉秋成

★『硝子の塔の殺人』知念実希人／著

雪深き森で、燦然と輝く硝子の塔。ミステリを愛する大富豪の呼びかけで、一癖も二癖もあるゲストたちが招かれた。この館で次々と惨劇が起こる。謎を追うのは名探偵と医師。

★『黒牢城』米澤穂信／著

上で紹介した直木賞受賞作です。

★『スモール・ワールズ』一穂ミチ／著

夫婦円満を装う主婦と、家庭に恵まれない少年。初孫の誕生に喜ぶ祖母と娘家族。向き合うことができなかった父と子…。誰

かの悲しみに寄り添いながら、愛おしい喜怒哀楽を描く連作集。

★『正欲』朝井リョウ／著

生き延びるために、手を組みませんかー。いびつで孤独な魂が奇跡のように巡り遭い…。共感を呼ぶ傑作か?目を背けたくなる問題作か?朝井リョウの作家生活10周年を記念した書下ろし長篇小説。

★『星を掬う』町田そのこ／著

千鶴が夫から逃げるために向かった「さざめきハイツ」には、自分を捨てた母・聖子がいた。他の同居人は、娘に捨てられた彩子と、聖子を「母」と呼び慕う恵真。4人の共同生活は、思わぬ気づきと変化を迎え…。

★『六人の嘘つきな大学生』浅倉秋成／著

成長著しいIT企業の最終選考。最後に残った6人に出された課題は、「1人の内定者を6人で決めること」。そんな中、6人それぞれの「罪」が告発された6通の封筒が発見される。彼らの嘘と罪とは。そして「犯人」の目的は…。

★感染症予防のため、マスクの着用・入室前に手指のアルコール消毒を! ★図書館で本を借りるときは、「利用者カード」が必要です。
★貸出冊数…一人10冊まで / 返却期限…2週間 ★図書委員がカウンター業務をしている時間→13:05~13:25、火水金の放課後